

氏家秀太（うじけしゅうた）の The Ebina Times

| POLITICS / ECONOMY / CULTURE / SCIENCE |

2023/3月号



オールスマイル
わくわく海老名

発行日 2023年2月28日 令和の革新党
発行責任者：三村洋 海老名市国分南4-7-23
TEL・080-5092-2932

感謝いたします。この間、コロナ禍で経済や日常生活さえも疲弊する中、失職した方々の再就職のお手伝い、海老名市をはじめ全国の中小企業の再生、再構築を1日も休まずお手伝いをしてまいりました。

そして6月17日をもってコロナ関連の国からの補助は一方的に打ち切られ、いよいよアフターコロナの時代となつたと言えます。2021年2022年の景気回復は鈍く、特に国レベルより基礎自治体の対応が大きく景気回復や暮らしに影響を及ぼしてきました。未だに現存する危機だからこそ、基礎自治体である“市”は何ができるのか！本来の能力が問われたのではないでしょうか。

みなさまの力強いご支援によ
て、市長選を最後まで闘い抜くこ
とができました。それから、2年
以上が経過します。次の新たな
リーダーとして多くの市民の方に
お認めいただきましたこと本当に
感謝いたします。

えない海老名市のコロナ対策。改革を断行し、県内でもいち早く復活を遂げるためには、険しい壁を最善最短で乗り越える、かじ取りのプロフェッショナルである新たなリーダーが必要です。財政、税制、経済政策、労働市場、「デフレ対策、出産回復・子育て支援、エネルギー対策、人口問題など綿密な専門的対策が必要です。

実は、地方創生の実現における構造的な課題である海老名市の社会動態がマイナスに転じています。

例えば、立社会保障・人口問題研究所が発表した海老名市の人団の見通しによると、2030年まで

次のアエースであるアフターを、わちこれからの方々の安心と生活の復活をどうするのかを真剣に考え、最善の策を講じていかなければなりません。それには、コロナの新常識となつた「改革は待つたなし」。しかしながら、他地域と比べて決して効果があつたとは言

えない海老名市のコロナ対策。改革を断行し、県内でもいち早く復活を遂げるためには、険しい壁を最善最短で乗り越える、かじ取りのプロフェッショナルである新たなリーダーが必要です。財政、税制、経済政策、労働市場、「デフレ対策、出産回復・子育て支援、エネルギー対策、人口問題など綿密な専門的対策が必要です。

実は、地方創生の実現における構造的な課題である海老名市の社会動態がマイナスに転じています。

例えば、立社会保障・人口問題研究所が発表した海老名市の人団の見通しによると、2030年まで

次のアエースであるアフターを、わちこれからの方々の安心と生活の復活をどうするのかを真剣に考え、最善の策を講じていかなければなりません。それには、コロナの新常識となつた「改革は待つたなし」。しかしながら、他地域と比べて決して効果があつたとは言

海老名の時事問題に 強くなる新聞



氏家秀太(うじけしゅうた)

●少子高齢化の問題は、数十年
前から大きな問題になることを
政府も海老名市政も解つておき
ながら先送りしてきたのです。

その結果、経済停滞し生活が
疲弊してしまった。私も、人口
オーナス時代において、低欲望
社会となり、「少子高齢化」「教
育（生産性）」「外国人問題を含
めた労働・移民」の3つの大き
なことに0～4歳の乳

と言われますが、それ
の話。コロナ後は特殊
があるのでコロナ前の推
にし、実態が見えない
別に確認しなければなり
日本全体でいえば、2
当時直近の5年弱に総
万人減っているのです
うち半分近くの31万人

02 氏家秀太の両翼イノベーションとは? 0～4歳と65歳以上の市民への ベーシックサービスを徹底的に向上! 0～4歳と65歳以上人口を増やしま

に約20000人減少するそうです。しかも、25～49才人口は、なんと約6700人も減る見通しです。生産バリバリ世代が激減するのです。海老名は、既に異常な状況になっています。危機はもうそこにあります。

また、2021年神奈川県「住宅地価ランキング」価格＆上昇率ベスト100によれば、価格上昇率で、県内100位以内に、びっくりなことに、89位の中新田、97位の下今泉の2か所のみしかありません。近隣の市に比べ、決して安いとは言えません。これは、駅近

偏った開発計画による弊害です。アフター・コロナは、今まで通りにはいきません。まったく新しい市政運営が求められます。みんなが笑つていける「オールスマイル」を求めて、アフター・コロナ復興、海老名市政の革新に向けて、粉骨碎身、全力投球をしています。皆が「笑える革命」を起こしますよ。

今後とも、EBINA TIME Sで皆様と“新しい海老名”的実現に向けて考えていくたいと思います。

上の市民への
ベーシヨンとは?
を徹底的に向上!
上人口を増やします!

アで述べてきました。
私が住んでいる海老名市も例外ではないのです。今までの市のPRといえば経済成長、駅前の開発、人口増加を主なものでした。しかしながらそれは何の事づけもないものとして「ロナ後現実の問題として“正体”が露わになつたといえるでしょう。
●特に0～4歳の人口が減っている
よく「人口が増えた」「減った」

三県でも、総人口は73万人も増えたのに0～4歳児は3万人近く減っています。少子高齢化の問題は、地域の大きな課題の一つとして「人口減少」に直結するから。また、ここ数年少子化や待機児童、産休、育休等、子どもにつわることが問題になつていまですが、これらは放つておけば市力低下につながるものばかり。子育てだけでなく、今の日本の



オールスマイル

わくわく海老名

氏家秀太（うじけしゅうた）の The Ebina Times

POLITICS / ECONOMY / CULTURE / SCIENCE

福祉シティ子育てと高齢者おもてなし 0-4歳と70歳以上人口を増やす

両翼イノベーション

海老名市の人ロ減少 経済の衰退に待った！ 海老名市は特に“生産人ロショック”が大問題



図1: 海老名の好循環サークル



に対し第三のパターンは過疎化が進んだ山間地や離島で、若い移住者が増えているケース。過疎地では都市部とは逆に高齢者も年々減つており、子弟支援も充実しそこに現れた第四のパターンが海老名市です。過疎地ではなく大都市にも通勤可能なです。

● 〇～4歳児が増えたまちには
4種類あります。

前にマンションを建設する。しかも高級志向。子育て世代には向かないマンションが急増。にもかかわらず乳幼児が増えているからだ。いかなければならぬのです。ではどうするか、子育てにやさしいまちというブランドを早急に確立しなければなりません。若い家族が流入し、かつ既存住民の出産も増やしていくしかねればなりません。単なる子育て支援策なら全国でやっているのですが、それがここまで強固なブランド形成につながっている例は、他にはほとんどありません。流山市や福津市（福岡県）なども子育て重視をブランドにした成功例ですが、開発中のニュータウンのある点が海老名市とは違います。

前にマンションを建設する。しかも高級志向。子育て世代には向かないマンションが急増。にもかかわらず乳幼児が増えているから、庭付きもいいでしょう、核家族が多いのですから、親子で育つ家が必要です。一つのコ

海老名市で起きている最新問題

1 市政の逆インフレ対策の問題

公共施設駐車場有料化に続き、4月から下水道料金が10%値上げになり、国民健康保険(国保)税も世帯構成や所得によりますが、4~9%の引き上げになることもあるとしています。

長引くコロナの影響とこの度のインフレで私達の生活状況が大変厳しくなっているにもかかわらずです。ガソリン代や食料品も値上がりしている中で、生活に直結する下水道料金や、国保税の引き上げをこの時期にすべきではありません。

誰もが安心して医療にかかる国民皆保険制度の根幹をなす国保は、低所得の方も多く、保険税額を抑えるために、公的な支出が不可欠。海老名市も、3年後の2025年にはこれまで被保険者の負担を抑えるために投じていた、市の一般財源からの繰入れをゼロにする「赤字解消計画」を作成し、今後さらなる国保税の引き上げが予定されています。

特に下水道などのインフラ施設の劣化分を市民に押し付けるなんてことはあってはなりません。

問題→ 国保税支援打ち切り
下水道値上げ問題

海老名市独自の施策が無い

対策 国保税支援を形を変えて再開
下水道料金を以前の基準に戻す
海老名市独自の施策が無い

2 海老名駅北口開発に伴う換地問題 海老名駅西口駅前 换地問題

北口開発を発端に、不当な換地、補助金支払い、家賃の優遇など、癪着が問題視されています。

問題→ある利害関係者に、5億の補助金
無償で土地貸
破格の土地賃料
不当な短期賃借契約

対策 責任の所在を明らかに
利益供与の是正

3 公共施設駐車場有料化問題

2022年5月9日から公共施設駐車場が有料になりました。

有料の為の初期経費は、電源、路面舗装、設備機器の工事費1億3,897万円にも上ります。今年1年間の運営経費は、機器メンテナンス、トラブル対応、電気料金など2,400万円の予定。有料化による収支見込みは、当初は年間1億1,300万円と想定していたが、年間→7,000万円となる見込み。

平日の運動公園はガラガラなど、公共施設の充実化が図られる前に、駐車場を有料化するという、杜撰な施策を行っています。

対策
公共施設の駐車場の有料化ポイント
1. まずは、公共施設の魅力と利用頻度を向上
2. 現状駐車場施設の改善止まりで運用・シルバー人材の活用・料金システムの矛盾
3. 投資金額1億3,897万円と指定管理(運用損と運営見込みの甘さと既得権益)

4 高齢層のより高齢化に対する対策

対策

シニアの暮らしのお手伝い
おまもりサポートの導入
まごころポイントの支給(70歳以上)
タクシー無料利用など
介護費用の補助
ケアワーカーの支援
高年クラブ 150クラブを目指す
運転免許返して毎月まごころポイント増
補聴器購入費用の助成
知恵蔵食堂
認知症の人を支える
オレンジサポート制度
まごころ講座
認知症あんしんプロジェクト
診断費用助成
認知症サポート給付金3万円
オレンジ手帳支給 地域で支えます
アクティヴシニアタウン地域の開発

5 自然災害への対策停滞問題

対策

避難所の冷暖房対策
自治体蓄電池の増量
海老名レスキュー隊の創設
まごころ緊急サービスの実施
ハウジングファースト対策

6 労働生産人口6700人減少問題

対策
両翼イノベーションの実施
ケアワーカーの補助
子育て日本一
えびなっこ支援の創設
まごころサービス等
中小企業支援
若者支援
奨学金肩代わり
入学金支援
起業支援
12エリア開発
ハウジングファースト

7 駅前開発に偏る海老名市成長戦略問題

対策
再計画の実施
海老名全体の計画へ移行
12地域の制定
農業近代化エリア
パークマネジメントエリア
アクティヴシニアタウン
新エネルギー開発重点エリア
GX推進エリア
DX企業化推進エリア
伝統文化継承エリア
サードパーティエリアなど
ハウジングファースト

8 予育て、教育政策 人口オーナス問題

対策

日本一の子育て支援(別紙を参照)
公園の整備(パークマネジメントの実施)
親子で成長する公園と流入を促す魅力ある公園づくり

9 公共施設の不明瞭な老築対策、効率化計画

対策

36施設の再位置づけ

リニューアル

内容の充実化と変換

予算の透明化

10 家庭ゴミ有料化問題と新エネルギー問題

いまだに、納得できない家庭ごみの有料化問題!商業ゴミが増えたつけを市民におしつける“ありえない”愚行から、3年が経ちます。コロナ禍もあり、有料化による家庭ごみ減の効果は正確に測れないが、依然として家庭ごみを有料化したことに対し釈然としません。

対策

- ①有料化の廃止
そのうえで綾瀬市、座間市との連携を再強化
もしくは
- ②有料化を継続するが、回収方法の見直しを図り、1Lあたり1円程度まで減額する
焼却施設からエネルギーを創出する
新エネルギー対策の促進と
専門部門の創設
太陽光、蓄電池、ZEHの推進

11 海老名中央図書館問題

対策

- 指定管理内容の見直し
ほんのまちへ
中央図書館の蔵書は約28万冊であるの
で、座間市並みの40万冊とする。
貸出数 30万冊以上へ
文化の発信機能の強化
移動図書館車導入
図書館バリアフリー環境の充実へ
絵本の宅配便
読み聞かせイベントの増加
海老名文化情報発信基地化へ

12 国分寺跡地にマンション建設問題

問題→過去に景観の為の「文化財保護条例」を制定すべきであった。
国に当該土地を購入するよう働きかけるべきであった。

マンション建設において、ある程度の譲歩を業者側に求めるどころか推進するような対応をとっていること。

対策 業者側に対して、あきらめずに少しでも譲歩を引き出すこと。マンション建設に対して、反対をし続け、国立裁判のように(別の機会に紹介します)業者側との話し合いや対応を続けること。その他国分寺跡地の他の周りの土地に対しては、今後このような事態にならないように市が本件と今後の対応を明確にすること。
国への買取の働きかけ、文化財保護条例制定などを推進する

13 地価上昇鈍化問題

対策

- 駅前の再コンセプト設定
両翼イノベーションの実施
市長の強力な情報発信とプランディング



オールスマイル

わくわく海老名

氏家秀太（うじけしゅうた）の The Ebina Times

子育て関連政策比較

※令和4年時

海老名市		氏家秀太案		海老名市		氏家秀太案	
民間・お守りサービス等	地域版子育て支援センター 東部地区はくばく広場 SORA 南部地区はくばく広場はらっぱ 北部地区はくばく広場木もれび ファミリー・サポート・センター 有料 小学校 進学路の安全 学校安全監視員 給食の安全管理	各施設のサービスと質の統一化 ファミリー・サポート・センター活動内容 保育所、幼稚園、放課後児童クラブ、習い事などの子ども達に遊び 保育所、幼稚園の登園前、降園後の子どもの預かり 小学校、放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり 学年行事の子どもの預かり 定期奉賀祭や急用時の子どもの預かり 保護者の病気や通院時の子どもの預かり 保護者の買い物やフレッシュなどの際の子どもの預かりなど 認可保育施設での一時預かり 有料 病児・病後児保育 放課後児童クラブ 有料 子育て家庭ショットスティ 一時保育ルーム 子育て支援ボランティア 子育て支援講師 子育て教室 市立幼稚園・認定こども園区 28か所 まちの子育てひろば 赤ちゃんステーション 授乳やマムズ替えのために気軽に立ち寄ることのできる施設 こども夢文庫 子育て支援グループ・サークル えびなこども基金 えびな子育て応援企業	専門の支援センター 店舗サポート 医療費 幼児教育・保育科	えびなこどもセンター かながわ子育て応援サポート 中学校まで無料 所得制限有	えびなこどもセンター あやこフレーム すぐすぐ広場 年齢別サロン 移動サロン ピギーサロン 講座・体操、おもちゃ広場 16公園 海老名運動公園 東柏ヶ谷近隣公園 本郷ふれあい公園 清水寺公園など	えびなこどもセンターの内容一化と充実化 かながわ子育て応援サポートの海老名強化版サポートの発行 高校まで無償化 保育園 3歳クラス～5歳クラス（住民税非課税世帯は0歳クラス～2歳クラスも対象） 2人目無償 幼稚園 基本無償 実費 3000円／負担のみ	
教育関連	別途	別途	施設	子育て支援センター あやこフレーム すぐすぐ広場 年齢別サロン 移動サロン ピギーサロン 講座・体操、おもちゃ広場 16公園 海老名運動公園 東柏ヶ谷近隣公園 本郷ふれあい公園 清水寺公園など	子育て支援センター あやこフレーム すぐすぐ広場 年齢別サロン 移動サロン ピギーサロン 講座・体操、おもちゃ広場 16公園 海老名運動公園 東柏ヶ谷近隣公園 本郷ふれあい公園 清水寺公園など	子育て支援センターの内容一化と充実化 えびなこども公園 開園（遠くからでも来たくなる公園） (現状の講演を充実化と統一化・アスレチック化強化、遊具の安全見直し) こども学舎 小学校 全校に設置 園庭開放 市内の認可保育施設や幼稚園で園庭開放 認可保育施設園庭開放 幼稚園 基本無償 実費 3000円／負担のみ	
児童支援	身体障害者手帳 療育手帳 精神障害者福祉手帳 わかば学園（県民健発達支援センター） 医療費の助成 障がい者医療費の助成 自立支援医療（精神神経科） 自立支援医療（育成医療） 障がい児童福祉手当 特別児童扶養手当	特別児童扶養手当 ・特別児童扶養手当 1級（重度障害児） ・・・月額 52,500円 ・特別児童扶養手当 2級（中度障害児） ・・・月額 34,970円 ・特別児童扶養手当 1級（重度障害児） ・・・月額 52,400円 ・特別児童扶養手当 2級（中度障害児） ・・・月額 34,900円 障害児福祉手当手帳の交付 月額 14,850円 手帳の交付 身体障害手帳 療育手帳 精神障害者保健福祉手帳 市立幼稚園・認定こども園の特別支援教育 市立幼稚園では、発達の遅れや偏りがあるなど、特に支援をする子ども達のために、幼稚教育相談室として増築と、こどもの教室舎を設置し、個別通級指導を行う。	妊娠・出産 育児	赤ちゃんケア 妊娠健診検査 衛生科検診 1部助成 特定不妊治療費助成 不育治療費助成 国民年金 産前産後の免除 紙おむつ 出生届提出時に紙オムツとお祝い品を、4ヶ月児健診検査時に紙オムツを支給。2歳児衛生科健診検査時と3歳6ヶ月児健診検査時にもお祝い品を贈呈 未熟児養育医療 1歳未満の医療費の1部助成 児童手当 所得制限 予防接種 病児・病後児保育事業 派生型子育て支援ワーカーズ・セクションポケット 未熟児養育医療 1歳未満の医療費の1部助成 児童手当 所得制限 予防接種 病児・病後児保育事業 派生型子育て支援ワーカーズ・セクションポケット 未熟児養育医療の対応 0歳～高校3年生 外来・入院 負担なし 所得制限無 出生届提出されてから約1ヶ月後には、子育て支援課から図りの資料サービスの案内が入った【えびな子育て応援パック】を郵送。 おむち定期便 生後3ヶ月から満1歳の誕生日まで見守り支援員(配達員)が赤ちゃんと保護者にお会いし、紙おむつの赤ちゃん用品を毎月無料でお届け。 子育てスタート応援券 家事及び育児に関するヘルバースーピングを2時間無料 専属ケア事業 赤ちゃんママを対象に、ママの「こころ」と「からだ」のケア、母乳育児の方法やおっぱいのトラブルの対応、赤ちゃんの育て方等の相談や支援看護職や看護士等が家庭訪問 子育て応援ヘルパー派遣 日常的な家事や育児の援助の受けることができる。 ベビーシートの貸出 1歳未満の乳児が使用するチャイルドシート(ベビーシート)の無料貸し出し 生後2ヶ月 予防接種 生後4ヶ月 4か月児健診検査 離乳食教室(前期) 離乳食について、講義や試食 第1子が4～6ヶ月頃の方が対象 生後10ヶ月 10ヶ月児健診検査 離乳食教室(後期) 離乳食について、講義や試食。 第1子が9～11ヶ月頃の方が対象です。 (離乳食後期から完了期の進め方について) 1歳6ヶ月 1歳6ヶ月児健診検査 2歳 2歳児健診検査 希望される2歳児には、歯科医師が可能と判断すれば、無料でツツキ素塗布 3歳6ヶ月 3歳6ヶ月児健診検査 こども健康センターで、小児科・眼科・歯科の専門による診察(必要なときは耳鼻科医の診察)、尿検査、育児相談を行なう 予防接種 通常のワクチンに加え 小児用麻疹球菌ワクチン B型肝炎 HPVワクチン(子宮頸がん予防)など幅広くカバー 海老名市乳幼児法定外予防接種費用助成 びよよよミニ講座 子育てひいきトーキーおしゃべりサロン 子育て支援講座 移動フレームルーム 児童手当 所得制限あり 幼稚園 基本無償 実費 3000円／負担のみ			
相談	えびなこどもセンター内 など8か所	こども健診センター えびな子育て相談室 対象：乳児期 あかし子育て相談ダイヤル 子育て訪問相談 子育て世代包括支援センター 災害相談 新規保健相談 保健施設の子育て相談 母子・父子相談 自己に向けた就労相談 児童相談・虐待対応ダイヤル えびなっ子休み相談センター 教育相談 校規・PTA・いじめ・休罰問題相談 こども養育専門相談 不妊・不育専門相談 えびな子育て相談室 えびな男女共同参画センター相談室 男性的な電話相談にいじょう相談 子育て支援室 認可保育施設内	子育て世代包括支援センター マタニティマークを配布 マタニティマークは、妊娠さんが交通機関等を利用する際に身につけることで、周囲の方々からの配慮を促し、妊娠にやさしい環境づくりをめざしています。 妊娠健診検査 一部を助成 事業や育児の援助を行う産前ヘルパー派遣 妊娠歯科健診検査 児童手当 こども医療費の助成(医療費欄) 0歳～高校3年生 外来・入院 負担なし 所得制限無 出生児一時金 新生児健診検査費用助成事業 新生児健診検査費用助成 未熟児養育医療の対応 特定不妊治療費助成 えびな子育て応援パック 出生届提出されてから約1ヶ月後には、子育て支援課から図りの資料サービスの案内が入った【えびな子育て応援パック】を郵送。 おむち定期便 生後3ヶ月から満1歳の誕生日まで見守り支援員(配達員)が赤ちゃんと保護者にお会いし、紙おむつの赤ちゃん用品を毎月無料でお届け。 子育てスタート応援券 家事及び育児に関するヘルバースーピングを2時間無料 専属ケア事業 赤ちゃんママを対象に、ママの「こころ」と「からだ」のケア、母乳育児の方法やおっぱいのトラブルの対応、赤ちゃんの育て方等の相談や支援看護職や看護士等が家庭訪問 子育て応援ヘルパー派遣 日常的な家事や育児の援助の受けることができる。 ベビーシートの貸出 1歳未満の乳児が使用するチャイルドシート(ベビーシート)の無料貸し出し 生後2ヶ月 予防接種 生後4ヶ月 4か月児健診検査 離乳食教室(前期) 離乳食について、講義や試食。 第1子が9～11ヶ月頃の方が対象です。 (離乳食後期から完了期の進め方について) 1歳6ヶ月 1歳6ヶ月児健診検査 2歳 2歳児健診検査 希望される2歳児には、歯科医師が可能と判断すれば、無料でツツキ素塗布 3歳6ヶ月 3歳6ヶ月児健診検査 こども健康センターで、小児科・眼科・歯科の専門による診察(必要なときは耳鼻科医の診察)、尿検査、育児相談を行なう 予防接種 通常のワクチンに加え 小児用麻疹球菌ワクチン B型肝炎 HPVワクチン(子宮頸がん予防)など幅広くカバー 海老名市乳幼児法定外予防接種費用助成 びよよよミニ講座 子育てひいきトーキーおしゃべりサロン 子育て支援講座 移動フレームルーム 児童手当 所得制限あり 幼稚園 基本無償 実費 3000円／負担のみ				
特徴的なサービス	母子保健コーディネーター 保健師・看護師・栄養士 心理士・助産師など専門スタッフが充実 すくすくレシピの提供	HUGHUGHえびな、支援センターなどのWEBの統一化とポータルサイトの改善 子育て応援アプリ 既得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援 特別給付金 (対象児童1人あたり5万円) 災害被害を受けた児童扶養福祉金 子ども・子育て支援新制度の概要 子ども・子育て支援新制度とは、平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、幼稚園の学校教育・保育・地域の子ども・子育て支援を総合的に推進する新たな制度 新制度では、各市町村において、保育等の必要な見込みや提供体制等を盛り込んだ「子ども・子育て支援事業計画(5か年)」を策定するとともに、同計画の策定にあたっては、地域の実情やニーズ等を踏まえるため、各関係者で構成する「子ども・子育て会議」を設け、意見等を聽くこととしています。 子ども・子育て関連3法とは 幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を推進するために制定された以下の3つの法律のこと。 子ども・子育て支援法 認定こども園法の一部改正法 子ども・子育て支援法及び認定こども園法の一部改正法の施行に伴う関連法律の整備等に関する法律 一般財団法人えびなこども財團 このものの居場所づくり事業(こども食堂) えびな子育てモニター 【給付型奨学金】高校進学応援プロジェクト 経済的理由など家庭環境により修学が困難なこどもたちを安心して夢に向かうことができるよう、高等学校進学に向けた給付型奨学金を支給する制度 赤ちゃん応援給付金	えびなこどもセンター かながわ子育て応援サポート 中学校まで無料 所得制限有	えびなこどもセンター かながわ子育て応援サポート 中学校まで無料 所得制限有	えびなこどもセンター かながわ子育て応援サポート 中学校まで無料 所得制限有	えびなこどもセンター かながわ子育て応援サポート 中学校まで無料 所得制限有	

本当の子育て支援 日本No.1へ

そろそろ海老名も変わりませんか？ 「停滞から成長へ」「安心と改新」の実現へ 新しい海老名へ緊急三大策

さあ皆が
笑える革命を！

1 「福祉シティ」の実現へ

子育て対策

- ・医療費 高校まで無料
- ・保育料 無料
- ・おむつ無料
- ・給食 中学まで無料
- えびなこども公園 開園
- ・療育・特別なニーズのあるお子様への支援向上

高齢者対策

- お守りシステム（日本初）導入 各家庭に無償 健康管理・まごごろサービスシステムの導入 移動・利便性の向上 アクティヴシルバーの方の活躍の場の提供 医療補助制度の導入

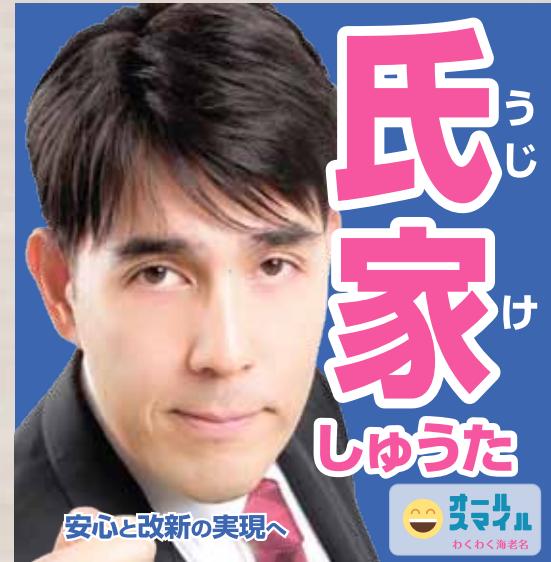
両翼イノベーション
0-4歳 70歳以上

2 「市内あらゆる格差の是正」

- ひとり親支援の拡充 中小企業支援強化 第1次産業の経営革新支援 貧困救済 障害のある方への支援強化と住みやすい街へスイッチ まごごろポイント（海老名コイン）制度の導入 各手当の拡充 大学・高校 教育費の100万円まで肩代わりなど

3 「アフターコロナ対策」強靭に実施

- セキュリティ モビリティ エネルギー の革新的課題の解決
- DX（デジタルトランスフォーメーション）GX（グリーントランスフォーメーション）、
- 市職員のリスキリングの推進 デジタル推進条例の制定



安心と改新の実現へ

オーナー
スマイル

わくわく海老名

氏家の約束する政策（海老名編）

主な施策！ 17選！

1、貧困格差是正と市民皆幸福制度の実現

若者の活躍・子育て支援と高齢者の安心を！

2、アフターコロナ ニューノーマル緊急対応事業

セキュリティ モビリティ エネルギー対策強化 社会変革と救済

3、まやかし政治、しがらみ市政をぶっ飛ばす！

4、安全と安心の自己「お守りシステム」の確立

5、公契約条例の制定

6、中小企業の徹底支援 停滞から成長へ

7、高校までの医療費無料化

+教育費の無償化

+奨学金肩代わり制度の実現

8、子育て政策 充実度神奈川NO.1

9、水道料金値上げ撤廃、国保税補助打ち切り反対



ペッパー君の生みの親、林氏と
A.I.ロボットについて討論！

10、公共施設・公共サービスのゼロベースの見直し！

11、地元中小企業、第1次2次産業の

ブランディング&スーパーセール



12、中学校まで給食無料+健康給食の実施

13、教育の後退化に待った！

14、少子高齢化のスーパー支援制度の創設

15、海老名特別開発12区域の制定と事業支援

土地など海老名の価値を高めよう

16、3大投資の実行 未来の海老名に投資する

●私達の子供、若者へ「教育への投資」

●地元経済へ「地元企業への投資」

●高齢者の方へ「第2のアクティヴな人生への投資」

17、スマート農業推進 農業推進エリア開発の実施

全国の飲食店経営者と、
東日本大震災の農作物
風評被害の救済に。



農家のPRに奮闘



第3回

懇談会

「新しい海老名をつくる会」 氏家秀太と 「新しい海老名を つくる会」

参加
無料

2022年度

いつの間にか
市民みんなでこの危機を乗り越え方を考えよう！

聞くだけ聞いてみよう！

いつの間にか
海老名市が衰退している危機！

市民みんなでこの危機を乗り越え方を考えよう！

聞くだけ聞いてみよう！

みんなで、行こうか～

どうあえず
行ってみない？

空いてる？

新しい海老名って
なんださう…

作っちゃう？



3月4日(土)
13:30~15:30
海老名市文化会館
120 サロン

海老名市めぐみ町6番1号 定員80名(無料)

主催 氏家秀太事務所(氏家秀太後援会)
海老名市国分寺台5-13-8

*電話やメールでの申し込み可能です。
席に余りがある場合、当日参加も可能です。

13:30 開場
13:45 開演
氏家秀太の活動報告と懇談会
15:30 終了

参加申込みは
こちらから



参加
無料

えびなっこ 子育て&教育 シンポジウム

3月26日(日)

13:45~17:15

海老名市文化会館

351~353 多目的室

海老名市めぐみ町6番1号

*講演内容、出演者が変更になる場合があります。

あらかじめご了承ください。

対象 児童発達支援施設の親御さん

教育関係者

子育て中のすべての方

子育てや教育問題に関心のある海老名市民の方

子育て関係の市民の会さん等

定員 120名 参加費 無料



藤井茂樹 (ふじいしげき)
大阪体育大学教授 教育学部教育学科
(元) 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 教授
(元) 教育相談部総括研究大学 教授



●講演① 60分

「個性を活かす子どもとの接し方 家庭での第1歩」

講師 個性を活かす子育ての専門家 藤井茂樹

●講演② 50分

「ダイバーシティの実現 女性活躍と
子育ての両立を 女性起点の働き方改革へ」

講師 子育て&ダイバーシティ専門家

●パネルディスカッション 70分

「これからの地域包括教育とはなんだろう」&
コーディネーター 市議会議員

主催 新しい海老名をつくる市民の会 後援 海老名市児童発達支援施設
海老名市国分寺台5-13-8 子育て関連の市民の会
担当 / 氏家秀太 090-6635-8888 参加申込みはこちらから→

さあ 皆が「笑える革命」を。

えらい 家 け しゅうた

暮らしの安心と
海老名経済の
強靭化を!

「安心と改心」の実現へ
「福祉シティ」の実現へ
「アフターコロナ対策」強靭に実施
セキュリティ モビリティ エネルギー
「市内あらゆる格差の是正」

■氏家秀太ホットライン 090-6635-8888

■FAX 0467-77-1802

■メール shuta.ujike@gmail.com

■QRコード



スマイル
わくわく海老名

